

平成30年度 高松市施策評価表（29年度分）


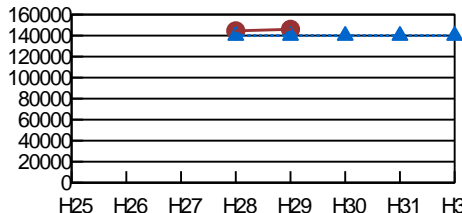
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	総合評価 A	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信			課・室名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用			電話番号	087-839-2660


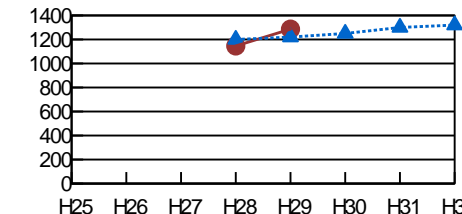
1 施策の目的

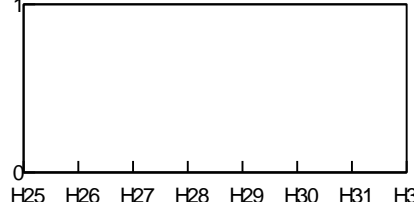
対象（誰、何を対象としているか）
本市の歴史文化遺産のなかで、国・県・市において指定する等、調査・保存・活用するのに相応しいもの。

意図（どのような状態にしたいのか）
本市の歴史文化遺産の保存・管理と公開・活用を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			27年度	28年度	29年度	30年度	35年度	
	歴史資料館等利用者数	人		144,517	145,980	140,000	145,000	 目標達成度 (達成度) 104.3% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	歴史資料館の企画展開催や石の民俗資料館の企画展及び教育普及活動等の充実で利用者数を伸ばせたため、目標値を上回った。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			27年度	28年度	29年度	30年度	35年度	
	文化財学習会・体験講座参加者数	人		1,146	1,286	1,300	1,400	 目標達成度 (達成度) 105.4% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	市民文化財教室について、市民が関心を持っている内容（戦国時代）だったため、昨年度の2倍以上の参加者があり、目標値を上回った。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			27年度	28年度	29年度	30年度	35年度	
								目標達成度 (達成度) _____
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	27年度	28年度	29年度	
満足度	位 (%)	16位 (29.0%)	14位 (28.7%)	
不満度	位 (%)	57位 (9.0%)	54位 (9.5%)	
重要度	位 (%)	53位 (47.4%)	51位 (51.2%)	

4 施策に係るコスト

	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）
事業費	371,772	378,788	221,618	173,119
人件費	110,277	136,607	157,051	73,594
トータルコスト	482,049	515,395	378,669	246,713

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
指定文化財の件数増加や披雲閣の耐震補強等により、適正に維持管理するためのコスト増が予想される。

施策推進の方向性
文化芸術の振興と発信という上位の政策を実現するためには、地域を特色づける文化財の保存と活用に関する事業を継続していくことは必要不可欠である。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
文化財の調査、整備、管理							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		高松城跡整備事業	83%	B	継続	玉藻公園の年間入園者数	103.8%
						桜御門の復元	62.5%
		史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	80%	B	継続	見学者数（累積）	80.0%
		(評価対象外)文化財保存活用推進事業					
		(評価対象外)文化財調査事業					
		(評価対象外)史跡讃岐国分寺・国分尼寺跡保存整備事業					
		史跡・天然記念物屋島保存・整備事業	97%	A	継続	確認調査によって内容の詳細が判明した件数（累積）	100.0%
		埋蔵文化財公開活用事業	97%	A	継続	埋蔵文化財公開活用事業関連行事参加者数	117.1%

